

キャッシュレス

先日、紙おむつを近隣の利用者さんのお宅へ歩いて届けに行った際の出来事です。

移動中におつり銭が10円足りないことに気付きました。「10円か」。自分の財布を見ると、その日に限って銀色の小銭のみ。「どうしようかな、前は金額ピッタリ用意してくれていたな」。訪問先はオートロックの高層マンション。おつりが必要だったら大変です。

「小銭を崩そう」そう決めて、自動販売機を探します。駅前に自販機を見つけ、財布から小銭を出し、投入しようとした瞬間、動きが止まりました。「小銭が入れられない」。その自販機はキャッシュレス専用の自販機だったので。

仕方なく歩き始め、目的地の先によりやく自販機を発見。しかし今度は“激安100円”の文字。欲しいのはおつりの10円！ 130円の商品を見つけ、事なきを得ました。キャッシュレスという多くの方に便利な仕組みも、相手によってはとても不便なものになることを痛感した瞬間

でした。(2023年11月)

